

令和7年度事業計画書

令和7年1月1日より令和7年12月31日まで

公益財団法人中島洋三記念化学振興財団

(はじめに)

この法人は以下の事業を行うことで、将来社会に貢献し得る有為な人材の育成に寄与してまいります。また、今年度も引き続き法人運営の基盤確立に努めてまいります。

(事業)

I 化学系大学生に向けた奨学金の給付

この法人が制定する「中島洋三記念奨学金制度に関する規程」に基づき、奨学生を採用し、一定額の奨学金を給付します。

<今年度の奨学金概要>

- ・奨学生選考委員会（理事1名・部外有識者4名）

理事

隠塚 裕之 一般財団法人化学物質評価研究機構 常勤技術顧問

部外有識者

竹中 幹人 京都大学化学研究所複合基盤化学研究系 教授

高田 十志和 東京工業大学 名誉教授

三輪 洋平 岐阜大学工学部化学・生命工学科物質化学コース 教授

田中 敬二 九州大学大学院工学研究院応用化学部門 主幹教授

- ・応募資格

以下の(1)～(5)のすべてに該当すること。

- (1) 日本国籍を有すること
- (2) 指定大学^{※1}の化学科^{※2}に在籍する学部3年生であること
- (3) 応募締切日時時点で年齢25才以下であること
- (4) 経済的な理由により学費の支弁が困難であること
- (5) 就学状況及び生活状況について適時報告できること

※1 北海道大学、東北大学、山形大学、岐阜大学、信州大学、金沢大学、長岡技術科学大学、筑波大学、東京工業大学、東京農工大学、東京大学、お茶の水女子大学、横浜国立大学、千葉大学、名古屋大学、名古屋工業大学、京都大学、京都工芸繊維大学、大阪大学、大阪公立大学、神戸大学、岡山大学、広島大学、九州大学、青山学院大学、学習院大学、慶應義塾大学、国際基督教大学、芝浦工業大学、愛知工業大学、上智大学、中央大学、東京理科大学、法政大学、明治大学、立教大学、早稲田大学、関西大学、関西学院大学、同志社大学、立命館大学

※2 これに類するものを含む（例：応用化学科、理工学群 化学類、化学・物質工学科 応用化学コース）

・募集期間/採用人数

募集期間 令和7年4月1日～5月31日

採用人数 10名

・給付金額/給付期間

給付金額 年額48万円

給付期間 2年間（学部3年次・4年次）

・給付時期

令和7年7月下旬に年額を一括給付

・選考

別に定める「奨学生選考基準」に基づき、選考委員会が選考します。

選考方法は書類選考（学業成績・家計状況等の内容から総合的に審査）とします。

・採用の決定

選考委員会の選考結果を受けて理事会が採用を決定します。

採否は応募者本人及び在学期間に対して令和7年7月中旬に書面で通知します。

・奨学生の義務

奨学生となった者には、学部4年次に在学証明書・成績証明書、卒業年に卒業証明書・成績証明書の提出を義務付けます。

また、必要に応じて就学状況・生活状況について確認を行います。

・公表方法

本奨学金制度の概要、募集要項、採用実績（個人情報を除く）は、ホームページより公表します。